

化学物質安全データシート

(M. S. D. S.)

製造者：COLOR-GLO INTERNATIONAL, INC.

住所： 7111 Ohms Lane

Minneapolis, MN 55439

電話番号： 1-612-835-1338

輸入者： 株式会社 トータルサービス

住所： 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル

電話番号：03-5325-1711 FAX 番号：03-5325-1821

作成日：2003年6月19日

取り扱い上の注意点

この製品は誤った使用方法により、人体に損傷を与えたり死亡する危険性がありますので、本部講習を受講し、使用方法を熟知した人以外は使用できません。

製品概要

製品名：クースティックコート#0-#2

用途：塗装

分類：

有害性：(HMIS)

(0:微少 1:少々 2:中程度 3:強い 4:激烈)

人体：1

引火性：0

反応性：0

成分・許容濃度限界値(TWA)

名称	含有%	CASNo.	ACGIH TLV	OSHA PEL	その他
カオリン		1332-58-7		10mg/m3	
二酸化チタン		13463-67-7		10mg/m3	
以下はカラーによって少量含有可能					
エチレングリコール		107-21-1		50 ppm	
非アスベスト性タール		14807-96-6		2mg/m3	
カーボンプラック		1333-86-4		3.5mg/m3	
シリカ水晶		14808-60-7		0.1mg/m3	
マグネシウム アルミ					
珪酸塩		12174-11-7		N/A	

物理的・化学的性質**危険性情報**

外 観 : 色つきくすんだクリーム状液体	火炎性分類 :
臭 気 : マイルド	引 火 点 : 水溶性で確定資料なし
比 重 : 1.26	爆 発 限 界 : (空気中の体積%) LEL : データ無し UEL : データ無し
P H : 7.0-8.1	安 定 性 : 安定 避けるべき状態 : 冷凍、極端な高温
水への溶解度 : 僅か、分散性	不 相 溶 性 : 強い酸化剤
揮 発 分 : N/A	危 険 重 合 反 応 : 起きない 避けるべき状態 : 知られていない
沸 点 : °C(°F) 以上	危 険 分 解 物 質 : 一酸化炭素、二酸化炭素、他に知られていない 有機物の可能性有り
蒸 気 圧 力 : (mm Hg) 25度C : (F度) 23	
蒸 気 密 度 : N/A	
蒸 気 速 度 : 約1.0	

人体への有害性

発癌性 : NTP 無し IARC 無し 接触による症状 皮 膚 : 軽い炎症 目 : 炎症 吸 引 : 肺や呼吸器障害可能性有り 飲込み : 神経系統の衰弱、腎臓、肝臓の衰弱 長時間の接触による有害性・悪化症状 : 目の炎症、皮膚の炎症	侵入経路 : 吸引、飲み込み、 救急処置 皮 膚 : 水と石鹸できれいに洗う。 目 : 15分間水で注ぎ洗いする。炎症残れば医師の治療を受ける。 吸 引 : 新鮮な空気のすえる所に移動する。必要であれば呼吸器具使用。呼吸困難な場合医師の治療を受ける。 飲込み : 意識あれば嘔吐させる。無意識の時は何も口から入れない事。医師の治療を受ける。
---	---

特別防護処置

皮膚の保護 : ゴム手袋着用を推薦 目 の 保 護 : ゴーグルを着用する 呼吸器の保護 :	換 気 方 法 : 普通の換気 その他の保護処理 : 洗眼設備、長袖の作業服、帽子
--	--

保管方法**保管上の注意点**

涼しい所、換気の良い所に保管。	<ul style="list-style-type: none"> * 容器はしっかりと蓋を閉め流出の発生しないよう注意する。 * 蒸気を吸収しない。 * 皮膚への接触、目のコンタクトを避ける。 * 取り扱う時はゴーグル、手袋使用する。
-----------------	---

輸送データ

輸送上の注意点

出荷名：	*車両等によって運搬する場合は、荷送人は運搬人荷運送注意書を交付する。
容器表示名：	*運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行なう。
DOTNo. : UN	
IMOクラス：	*その他、毒劇法、安衛法等の関連する法令に定めるところに従う。
パッキングリスト：	

漏洩・流出時の処置

- ①火元を避ける。
- ②換気をよくする。
- ③防壁作って吸水性のもので吸い上げる。
- ④コンテナの中(不活性の入れ物)に収める。
- ⑤蒸気をすわないように。目、皮膚の接触を避ける。
- ⑥漏れ、流出の場所を突き止める事が出来れば、至急止める処置を行なう。
- ⑦地域、若しくは自治体等関係機関に連絡し、その後の指示を仰ぎ、規定に準じて処理を行なう。

火災時の処置

消火方法：火元への燃焼源を断ち、消化剤又は水を使用して消化する。又、延焼の恐れのないように水スプレーで周辺のタンク、建物等を冷却する。風下で煙、臭気、霧化した本剤、又は蒸気を吸入する事を避ける。

特殊消火処置：消防団員は、適切な保護装置と、プラス圧力の自給式呼吸器を着用する。

消火剤：周囲の火災に適した消化器を使用する。

特殊引火爆発性：容器が極度の熱さにさらされた場合には水で冷却し、容器破裂を引き起こす蒸気圧形成を阻止する事。

廃棄上の注意点

廃液処理：国及び各自治体の関連法規に従って処理する。

廃棄処理：廃棄物処理指定地へ運ぶ。

容器廃棄処理：空容器は捨てる前に、水で最低3度すすぎ洗いする事。

注意事項：必ず、国及び各自治体の関連法規(安衛法・安衛則・産廃法等)を順守し、処理する。

特別注意点

販売者は、この製品又はここに記される内容に関し、契約上の指定に従う以外は、使用方法の適性や商品性の明示及び暗示された保証を全て否認します。ここに明記される情報は全てメーカー及び認識されている研究所からのデータに基づくものです。この内容は、正確なものとされる一方、その正確さや充分さに関しての責任は負いません。使用の条件は、弊社のコントロールをこえるものであり、使用者はその作業状況においてデータを調べ、その使用目的にこの製品が適しているかを判断し、この製品の使用、取り扱い、処分の仕方における責任を全て負うものです。又、使用者はここに記載される情報の出版、使用、依存に関して全ての責任を負うものです。この情報は、ここに指定される製品にだけ関連するもので、その他の材料又は工程と組み合わせた使用には関連しません。